

長松谷孝昭を偲ぶ

モーツアルトの戴冠ミサ & コンサート



ミサ 司式：山根克則神父
合唱：オラシヨクラブ

コンサート

長松谷ファミリー

オラシヨクラブ 指揮：奥村泰憲

オルガン：野村牧子

23和音の会 指揮：富松万里子

野ばらコーラス 指揮：原田美穂

洗足教会聖歌隊

2018年4月21日(土)

開式 16:00

カトリック洗足教会聖堂

入場無料

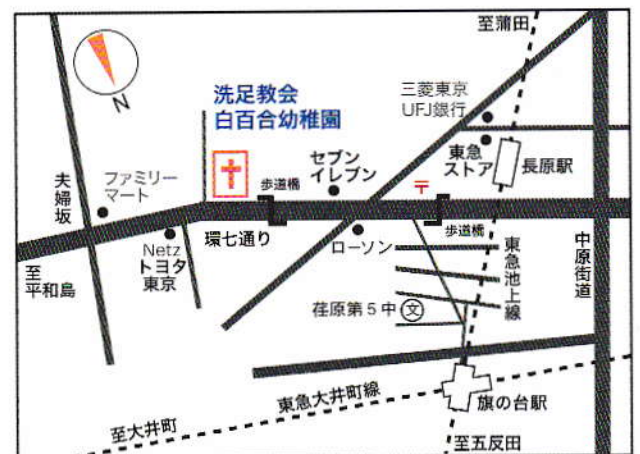
故人をご存知でない方も、どうぞコンサートを聞きにお出かけください。 服装は自由です。

〈お願い〉

故人が大好きだったこのすばらしい響きの聖堂維持のために、献金をお願いいたします。

★駐車場はございません。

最寄りの交通機関をご利用下さい。



交通：東急池上線 長原駅下車 徒歩 7分
東急大井町線 旗の台駅下車 徒歩10分

カトリック洗足教会 大田区上池台4-7-5 TEL:03-3726-7108

オラショクラブ

ハイドン、モーツァルト、シューベルトを代表としたオーストリアの教会音楽を中心に、毎年定期演奏会の他、賛助出演やミサの奉唱。今年1月にはウィーンのイエズス会の教会で御公現の祝日のミサで、地元の聖歌隊とモーツァルトの戴冠ミサ曲を歌う機会に恵まれた。7月27日には第4回定期演奏会をカテドラルの大聖堂で行う予定。

野ばらコーラス

ウィーン駐在時、日本人の婦人達でコーラスをし、帰国後もそのメンバーで、ウィーンの歌やドイツ語の歌を中心に歌っている。

23和音の会

東京理科大学音の同期生が23人いたので、卒業時に「23和音の会」を結成し、現在まで55年活動を続けている。学生時代に歌った「鹿踊りのはじまり」の楽譜が出版されていなかったので2年前自分達で出版し、表巻の国際音楽祭や、東京タワーから日本の文化を世界に発信する催しに出演した。この「鹿踊りのはじまり」を広める活動を続けている。

プロフィール

奥村泰憲

エリザベト音楽大学宗教音楽学科卒業、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学（声楽）、プライナー音楽院（指揮、オペラ）で研鑽を積む。ウィーンでデビュー。帰国後、宗教曲の他オペラも指揮。バス、バリトン、カウンターテナーの歌手としても活躍。

野村牧子

桐朋学園音楽大学ピアノ科卒業。さいたま芸術劇場オルガン講座修了。歌曲アンサンブル研究会会員。オラショクラブ、MBC室内合唱団、ラピスラズリ合唱団の伴奏者。

原田美穂

国立音楽大学声楽科卒業。1991~1997年ウィーン留学。声楽、コーラス、ピアノの指導者。また声楽伴奏者として活動。

長松谷ファミリー

長松谷貴久子

長松谷幸生（長女、河田）ウィーン国立音楽大学ピアノ演奏科卒業

鳥井 和希（次女）

長松谷有紀（三女）

河田 希（孫）

故 ヨゼフ 長松谷孝昭

45才でカトリックの洗礼を受け、洗足教会に於いて聖体奉仕者、聖歌隊として奉仕。音楽が好きでバイオリンを弾いたり、4つのコーラス団に所属し合唱を楽しんでいた。2017年1月14日帰天。